岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　一般国道　314号　測量設計地質調査業務委託（道路改良・単独）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　橋梁・高架

ボーリング名	B-1	調査位置	広島県庄原市東城町川西	北緯	34° 53′ 32.5923″
発注機関	広島県北部建設事務所　庄原支所	調査期間	令和2年 2月 9日～ 令和2年 2月16日	東経	133° 16′ 20.0830″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 302.68m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DM-03R
					エンジン：ヤンマーTF90M　ポンプ：東邦BG-2R

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1				玉石混じり砂礫	灰褐～灰							(100) (100)	基質はシルト質細～中砂主体。礫は径5～40mmの円礫～亜円礫。玉石はコア長15cm程度。礫、玉石は非常に硬質な火成岩類。1.6～2.0m付近はコンクリート片と思われる。			10	1.15 1.45	10 300					2/9								
2	300.68	2.00														50以上	2.10 2.22	50 120	120												
3				礫岩	淡青灰～暗青灰	w3	h3	D	Ⅲ	c	D	21[41](100)	2.0～2.4mは基質が脆いがよく締まっている。			50以上	3.00 3.04	50 40	40				2/10	100	66/ケーシング	D/DB	50	200	1	W2/4	2
4						w2	h2	C	Ⅱ	b	CL	20[65](100)	2.4m以深は半固結状となり、径2～50mmの円礫～亜円礫とコア長3～15cm程度の玉石を70%程度含み、基質は淡青灰の砂岩が充填されている。			50以上	4.00 4.05	50 50	50												
5												20[66](100) 16[40](100)	ハンマー軽打で礫は基質から分離する。礫・玉石は非常に硬質な火成岩からなる。3.8～4.3m付近は砂岩主体で、礫の混入がやや少ない。			50以上	5.00	貫入不能					2/14 2/15								
6	296.68	6.00																					2/16								
7																															
8																															
9																															
10																															
11																															